

都立病院業務改善PT

病院経営本部 サービス推進部 事業支援課

3 都立病院業務改善PT

構成

- 各職場の**多職種**の職員で、原則として主任又は課長代理級
- 本部各課1名及び各病院から2名（事務＋その他職種）（計20名）
【内訳：事務(12)・看護(3)・検査・放射線・薬剤・栄養・MSW】

メンバーの役割

- OPTに**意欲的に参加**する
- OPTの検討テーマに関する**自院の状況等を情報収集**し、課題を把握する
- OPTにおいて**改善に向けたアイデアを積極的に提案**する

※ PTメンバーに、自院での業務改善をリードする役割は含めない。各病院は、PTメンバーを組織的にバックアップし、PTでの議論の活性化に協力

意欲的に

前例にとらわれず

協調して

【テーマ1】 院内会議・委員会の省エネ化

(1) PTの到達目標

○会議・委員会を省エネ化するアイデアを提言する

- ・「出席者の削減」や「時間の短縮」など、会議の負担軽減策のほか、各病院で実現可能な複数のアイデアを提言

(2) PTの進め方

○会議の削減は長年の課題

しかしながら、

- ・施策の展開で膨らむばかり
- ・全体を把握できない

結果として、業務時間を圧迫



各病院の状況の把握

フリーディスカッション

具体策の検討（宿題あり）

【テーマ1】 院内会議・委員会の省エネ化

I) 院内会議・委員会、その他会議が多くあることがわかったところで

① 会議のメリット・デメリット

付箋に

② 会議を2つに分類（経験を元に）

GW

○ 機能している・役割を果たしている ⇒ Yes / No

③ さらに細分する基準を考え、4つに分類
【注：外形的ではないもの】

GW+発表

④ 4区分それぞれに、あてはめる

GW

A：効率化が困難
C：別の形態でも可

B：効率化が可能
D：統合・廃止可能

【テーマ1】 院内会議・委員会の省エネ化

Ⅱ) 省エネ化のターゲットが見えたところで

① 2区分について、具体的な効率化策を

B：効率化が可能

C：別の形態でも可

付箋に

【視点】

(1) 会議の参加者の人

(2) 会議を準備する人

(3) 会議の参加者でない人

② 病院担当者に聞くなど、アイデアを広げる

次回
GW+発表

【テーマ2】 障害者対応の充実

(1) PTの到達目標

○聴覚障害者向け予約方法の多様化を提言する

- ・メールやFAXなど、音声を介さない具体的な予約方法を確立

○その他障害者対応策を提言する

(2) PTの進め方

○法施行を受け対応が義務化

しかしながら、

- ・これまでも何らかの対応
- ・費用対効果やニーズが少

結果として、対応が後手



取組事例の紹介

フリーディスカッション

アイデアの検討（宿題あり）

【テーマ2】 障害者対応の充実

I) 聴覚障害者の予約方法の多様化

① 先行事例の紹介（FAXによる）

資料で

② 導入を前提に、配慮事項や工夫する点

GW

③ さらに高みを目指して（メールで）

GW+発表

④ 病院担当者に聞くなど、アイデアを広げる

次回
GW+発表

【テーマ2】 障害者対応の充実

Ⅱ) その他障害者対応策の充実

① アイデアを出す

- どのような人が来院するか
- どのような要望があるか
- どのような障壁があるか
- ニーズや要望が少ないとしたら、なぜなのか
(障害者やその家族、付添い人の立場では)

GW

② 他の職員に聴取りし、アイデアを広げる

次回
GW+発表

【テーマ3】 費用削減の取組

(1) PTの到達目標

○費用削減の取組について情報収集する

- 各病院における状況を把握し、今後の費用削減策の検討につなげる

(2) PTの進め方

○今回のPTでは、情報収集を中心に、アイデアを広げていく